

高野七口と参詣道



弘法大師空海入定以来、大師信仰の広まりとともに人々の参拝が盛んになり、参拝者が巡った高野への道で、主な七つの道は高野七口と呼ばれていました。その七つの道の中で、九度山町の慈尊院から山上西の大門へ通じる表参道を特に町石道といい、弘法大師空海が開山のおり、木製の卒塔婆を立てて道しるべとした道として知られています。また、高野山は女人禁制であったため、女性は山内に入れず、七口の各入口には女性のための籠り堂として女人堂が建てられ、女人信者は御廟等を拝みたいと八葉蓮華の峰々をめぐる女人道を巡ったといわれています。

旅のお問い合わせは

- (一社)高野山麓ツーリズムビューロー TEL.0736-26-7988
- 九度山町産業振興課・観光協会 TEL.0736-54-2019
- かつらぎ町産業観光課・観光協会 TEL.0736-22-0300
- 高野町観光振興課 TEL.0736-56-2780
- (一社)高野町観光協会 TEL.0736-56-2468
- (一社)高野山宿坊協会 TEL.0736-56-2616
- (公社)和歌山県観光連盟 TEL.073-422-4631
- 和歌山県観光振興課 TEL.073-441-2424

R6年2月改訂

地球環境保護のために、再生紙と植物油インクを使用しています。



紀州路を歩く・紀州路を楽しむ

和歌山県街道マップ

高野めぐり

高野参詣道 町石道・女人道・高野三山・三谷坂

九度山

上古沢

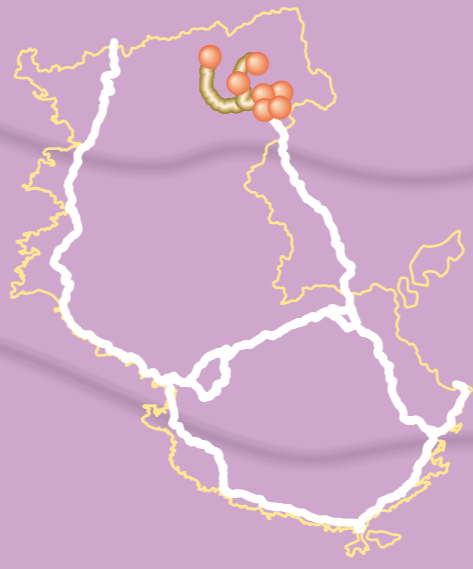
壇上加藍

弘法大師御廟

女人道

高野三山

三谷坂



町石道とは、高野山麓の慈尊院から大門を経て奥之院へ至る約24kmの参詣道です。高野七口に至る七本の参詣道のうち、町石が約109m毎に立つこの道は、皇族や武士達から一般庶民に至るまで威儀を正して上った表参道でありました。橋本市学文路から登る道は「不動坂口」とよばれ、京大坂から距離も短く比較的楽な参詣道で最も利用され茶屋や旅籠も多く賑やかであったようです。慈尊院は弘法大師空海の母君が晩年ここに移り住み、高野山へ登れないために、弘法大師空海自ら逢いに訪れたところでした。このことから、「女人高野」ともいわれましたが、その後、高野山の寺領支配や諸国からの年貢を集めるために高野政所が置かれ、また皇族や貴族の休憩所・宿泊所となり、高野山の玄関口としての役割を果たしました。母君の墓所の弥勒堂(国重要文化財)に安置されている弥勒菩薩坐像には、高野山創建当時の寛平五年(893)の銘があり、国宝に指定されています。166町石を過ぎたあたりの展望台からは、紀の川平野の眺めがひろがり、東には奈良・三重県境の高見山(標高1248m)、東南には高野の山並みが望めます。雨引山との分岐点から六本杉(天野峠)に至り、まっすぐになると楼門、本殿が国重要文化財指定の丹生都比売神社に着きます。地主神である丹生都比売大神と弘法大師空海を高野山に導いた狩場明神(高野明神)をお祀りしています。矢立から大門への道は厳しい山坂となりますが、それだけに自ら歩いた充足感と高野山の霊域に踏み込んだ深い感動に身も心も洗われることでしょう。



ルートその1【P4へ】 九度山駅～上古沢駅

このコースは、南海高野線九度山駅から戦国の名将真田親子隠棲の地「真田庵」に立ち寄り、古くから女人高野として名高い九度山町の名刹「慈尊院」の門をくぐるところからはじまります。慈尊院より「丹生官省符神社」へ向かう石段の途中に町石道の起点180町石がひっそりと佇み、ここからいよいよ町石道が始まります。しばらく進んだ173町石付近から本格的な登りとなり、紀の川の風景を背にして高度を稼いでゆきます。杉林の中に入ると気持ちの良い比較的平坦な地道が続く、一里石を過ぎると町石道と「丹生都比売神社」方面との分岐点である「六本杉」へ。ここでは静寂に包まれた天野の里に鎮座する「丹生都比売神社」に是非訪れてみてください。

ここから2つのルートのどちらかを選択して町石道に戻った後、南海上古沢駅をめざして一気に下ります。ゴールの上古沢駅周辺は、日本有数の富有柿の産地としても知られています。

町石道起点180町石



ルートその2【P6へ】 上古沢駅～壇上加藍

このコースは、南海上古沢駅から柿畑の中を一気に駆け上がり、町石道にたどり着くことから始まります。古峠で町石道に合流後、比較的平坦な尾根道を二ツ鳥居、二里石、笠木

峠と進み、「矢立」に至ります。矢立は町石道上の要衝で国道370号との合流点付近に60町石があります。

矢立から町石道は、高野山大門に向けての最後の登りにさしかかり、袈裟掛石・押上石・四里石と登って金剛峯寺大門へ。険しい町石道を登りきった者を讃えるかのごとき勇壮な大門の姿に、大きな感動を味わっていただけることでしょう。ここ大門を過ぎ、山内の道を通ってゆけば、壇上加藍へ程なく到着です。



二ツ鳥居

大門



ルートその3【P8へ】 壇上加藍～弘法大師御廟

高野山内の二大聖地である「壇上加藍」と「奥之院」を結びルートで、全行程を通じて高野山上の盆地を行く平坦なコースです。壇上加藍から、高野山真言宗総本山金剛峯

寺に立ち寄り、高野山内のメインルート沿いに、「刈萱堂」から奥之院参道入口の「一の橋」へと、見所の多いこの区間は時間に余裕を持って歩きたいもの。コースを外れて点在する寺院に参拝しながら進みましょう。一の橋を過ぎるといよいよ奥之院の霊域に。参道の両側には、戦国武将や江戸時代の大名、歴史に名を馳せる高僧を含む、20万基とも40万基ともいわれる墓石が所狭しと立ち並び、この世とは思えぬ幻想的な風景が広がります。最後に弘法大師空海が生き身のまご入定されているといわれる「御廟」に参詣すれば、身も心も清められることでしょう。



根本大塔

一の橋



御廟橋

ルートその4【P10へ】 女人道・高野三山巡り

高野山は八葉の峰と呼ばれる1000m前後の山々に囲まれた山上の盆地で、明治5年に女人禁制が解かれるまで、厳しく女性の入

山を規制してきました。高野山への参詣道としては俗に「高野七口」と呼ばれる街道が通じており、かつては各入口に女性のための籠り堂として女人堂が建てられ、女人信者は御廟を拝みたいと、女人堂から女人堂へ八葉蓮華の峰々を巡ったといわれ、この道を「女人道」と呼んでいます。

このコースは、どちらも往時の女人道を迎えるもので、峰々を周回する女人道を基本とした、2つのコースを紹介しています。



女人堂(不動坂口)

ルートその5【P12へ】 三谷坂 妙寺駅～丹生都比売神社

このコースは、妙寺駅から三谷橋を渡り、紀の川を渡り、三谷坂の起点である丹生酒殿神社にたどり着くことから始まります。三谷坂は、大銀杏がそびえる丹生酒殿神社を出発し、丹生都比売神社を経て、六本杉で町石道に合流するルートです。町石道よりも水はけがよく、近道であったことから、平安中期以降、頻りに利用されました。道沿いには空海の伝承に関わりのある石造物が数多く遺り、祈りの道としての往時の雰囲気を感じることが出来ます。

和歌山県街道マップのご利用にあたって

- この街道マップは、「高野参詣道」「熊野古道」に代表される和歌山県の街道を多くの方に歩いて触れていただくことを目的に制作したものであり、学術的な調査や研究に基づいて、古道ルートを規定・限定する意味で作られたものではありません。予めご承知のうえご活用ください。
- 「高野参詣道」「熊野古道」等の和歌山県の街道に関する情報・解説などは、和歌山県観光ホームページ(<https://www.wakayama-kanko.or.jp/>)の「世界遺産 高野山」、「世界遺産 熊野・熊野古道」でご覧いただけます。

登山届について

- 万が一に備え、必要に応じて登山届を提出しましょう。詳細は和歌山県警察 HP をご確認ください。
- ・問い合わせ先：和歌山県警察本部地域指導課【TEL】073-423-0110

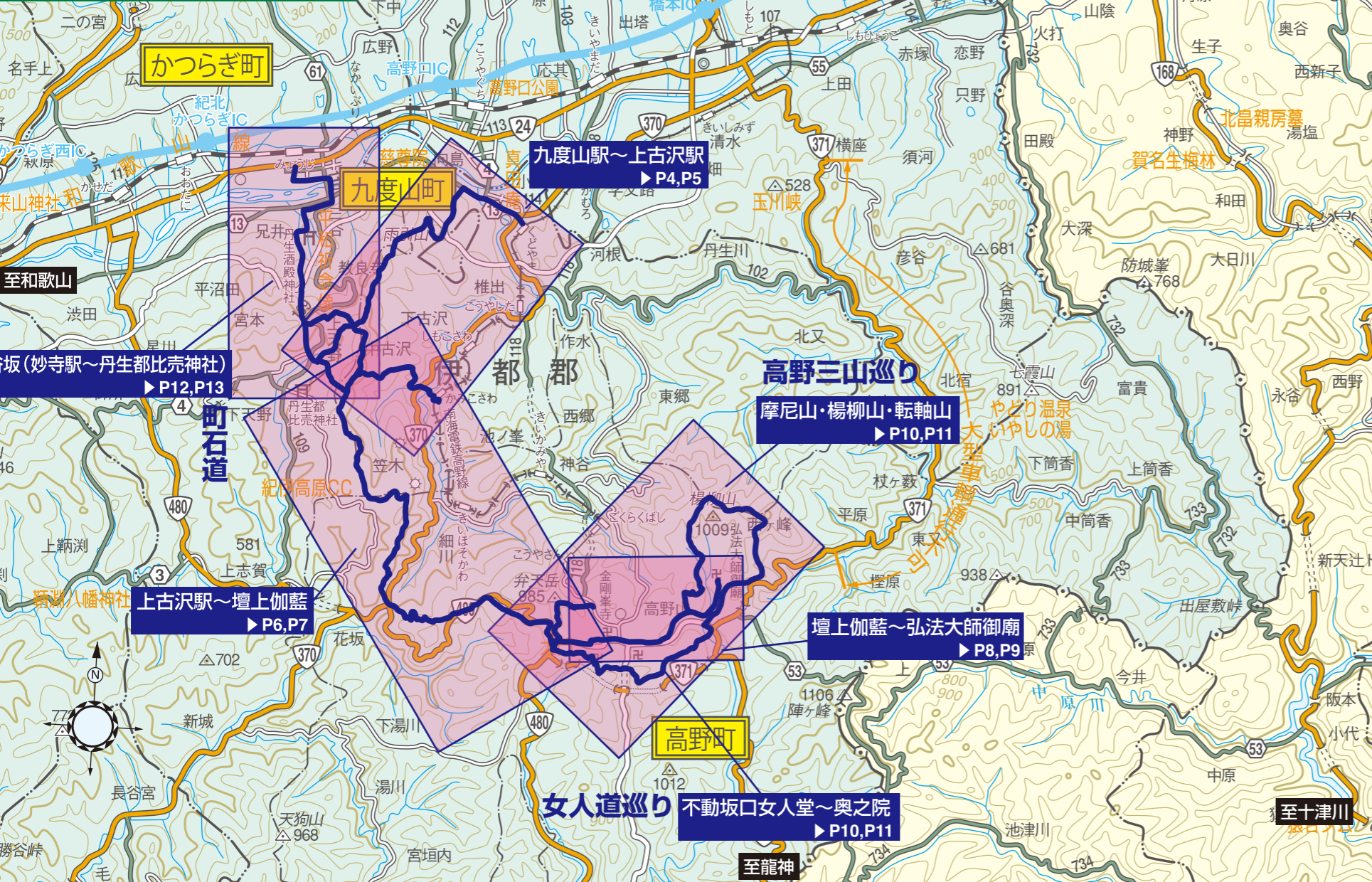


古道散策の際には、以下のルール・マナーを守って歩きましょう。

- ゴミ(弁当からや空き缶・ペットボトル等)は、必ず持ち帰りましょう。
- 古道沿いの植物を傷つけたり、自然の草花を持ち帰ったりすることはやめましょう。
- 歩行が原則です。やむをえないとき以外は走らないようにしましょう。
- 歩きタバコやポイ捨ては絶対にやめ、喫煙マナーを守りましょう。
- お互いに気持ちよく挨拶を交わしましょう。
- トレッキングポールを使用する場合は先端の石突きにゴムキャップを使用するなど、道を傷つけないようにしましょう。
- 山中人気のない所や、携帯電話の通じないエリアもありますので、事前に計画をたて、無理のない行程で歩きましょう。また、山中は日の入り時間よりも1時間以上早く暗くなるエリアがありますので、十分ご注意ください。

高野めぐりマップ

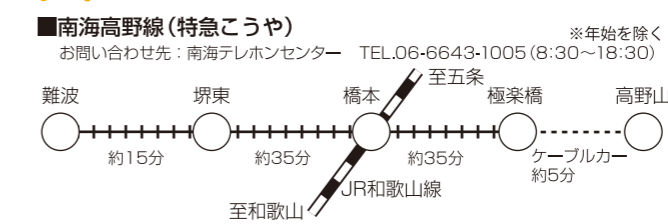
町石道 (九度山駅~弘法大師御廟)
 女人道巡り (女人堂~奥の院バス停)
 高野三山巡り (摩尼山・楊柳山・転軸山)
 三谷坂 (妙寺駅~丹生都比売神社)



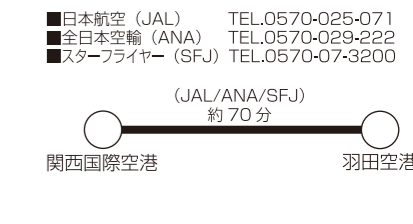
高野めぐりアクセスガイド



電車



空路

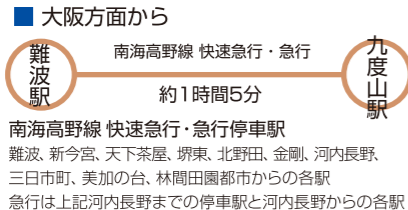


高野参詣道町石道 九度山駅(九度山町)～上古沢駅(九度山町)

聖地高野山への表参道である町石道は、弘法大師空海が高野山を開山して以来、信仰の道とされてきました。その道しるべとして建てられたのが町石で、高さ3メートルを超す五輪塔形の石柱が、根本大塔を起点として慈尊院まで180基、弘法大師御廟まで36基建てられています。その8割以上が鎌倉時代に建立されたもので、今なお昔の面影を残しています。かつては町石ひとつひとつに礼拝して登ったと言われる町石道ですが、現在は道も整備され、180の町石を数えながらハイキング気分で歩けるコースになっています。

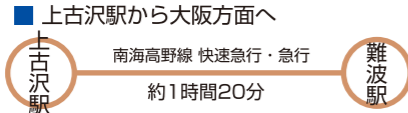
スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、南海高野線「難波駅」を起点に高野山極楽橋行き快速急行または急行を利用して「九度山駅」へ。(一部高野下止めの列車もございます) 和歌山方面からは、JR和歌山線を利用のうえ「橋本駅」で南海高野線に乗り換え九度山駅へ。



お帰りは

南海高野線「上古沢駅」でゴールし、快速急行または急行を利用して大阪方面へ。和歌山方面へは、「橋本駅」で南海高野線からJR和歌山線に乗り換えとなります。



標準の歩行記録 (参考行程:見学時間等を含む)

南海九度山駅	真田庵	慈尊院	丹生官省符神社
10:00	10:08	10:20	10:35
			11:10
			(弘法大師母公ゆかりの名刹をゆっくり見学)
	展望台	雨引山分岐	六本杉
	12:00	12:40	13:05
			13:10
			13:45
			(勝利寺にも立ち寄り)(展望台で昼食)
	丹生都比売神社	六本杉	古峠
	14:05	14:25	14:50
			15:15
			16:15
			(丹生都比売神社をじっくり見学)

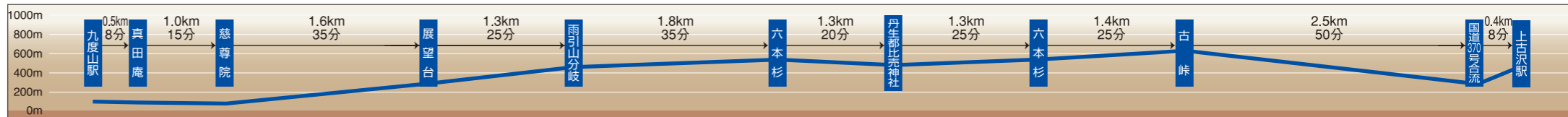
沿道の花ごよみ

丹生都比売神社 サクラ…見頃 4月上旬～中旬
 真田庵 ボタン…見頃 4月下旬
 沿道一帯 紅葉…見頃 11月中旬
 花の見頃は年により異なる場合があります。

南海高野線 九度山駅(九度山町)～上古沢駅(九度山町)

歩行距離 13.1 km
 標準歩行時間 4時間 06分 (六本杉～丹生都比売神社間往復)
 標準所要時間 6時間 15分 (六本杉～丹生都比売神社間往復)

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



ひとくちメモ

●町石道の歩き方

- 途中の上古沢駅で分割して2回に分けて歩く
このマップで紹介している通り、慈尊院から古峠までを歩き、古峠から南海上古沢駅へと下ります。日を改めて、上古沢駅から古峠へ登り、町石道を大門、壇上伽藍へと歩きます。この場合、途中丹生都比売神社等と組み合わせて歩くことができます。また、古峠から町石道を笠木峠まで歩き、笠木峠から上古沢駅へ抜けるコースをとることも出来ます。
- 一気に町石道に登る
古峠又は笠木峠から上古沢駅に抜けることなく、九度山駅から高野山まで一気に抜ける方法です。この場合、歩行距離は約20km、所要時間は7時間～8時間かかりますので、健脚向きと言えるでしょう。
- 慈尊院から丹生都比売神社まで歩きます
JR和歌山線笠田駅～丹生都比売神社は、コミュニティバスがあり、約30分です。コミュニティバスは日に5本ですので、ご注意ください。

凡例

- 町石
- 見晴らしポイント
- お手洗
- 公衆電話
- 自販機
- 休憩所
- 土産販売所
- 交番
- 朝日・夕陽100選
- スタンプ
- 道標

丹生都比売神社からは、来た道を六本杉まで戻るか、八町坂を通過して二ツ鳥居方面(1.4km・約25分)へ進む二通りのコースが選べます。町石を巡るのならば、六本杉まで戻ってください。

街道マップ「町石道 九度山駅～上古沢駅」

上古沢駅～壇上伽藍(P6)

高野参詣道町石道 上古沢駅(九度山町)～壇上伽藍(高野町)

歩行距離 16.2km
標準歩行時間 5時間10分
標準所要時間 6時間55分

上古沢駅から古峠まで登り、町石道に合流後、大門を通って壇上伽藍までのルート。
慈尊院からはじまった町石道は、壇上伽藍根本大塔にたどり着きます。

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



- ### 凡例
- 町石
 - 土産販売所
 - スタンプ
 - お手洗
 - 見晴らしポイント
 - 公衆電話
 - 朝日・夕陽100選
 - 自販機
 - バス停
 - 休憩所
 - コンビニ
 - 道標



ひとくちメモ

●高野山で宿泊する
町石道を登った後は、高野山で宿泊し、翌日山内をゆっくり歩いてみたいものです。現在約117ある寺院のうち、51カ寺が宿坊寺院としてご利用いただけます。それぞれが特色をこらした宿泊施設で、手入れされた庭や地元の山菜、胡麻豆腐などで彩られた精進料理を味わえ、阿字観や写経などの修行体験等、日常とは違った時間を過ごしていただけるはず。お問い合わせ：(一社)高野山宿坊協会 TEL.0736-56-2616

スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、南海高野線「難波駅」を起点に高野山極楽橋行き快速急行または急行を利用して「上古沢駅」へ。和歌山方面からは、JR和歌山線を利用のうえ「橋本駅」で南海高野線に乗り換え「上古沢駅」へ。

■大阪方面から
難波駅 約1時間20分 上古沢駅

南海高野線 快速急行・急行停車駅
難波、新今宮、天下茶屋、堺東、北野田、金剛、河内長野、三白市町、美加の台、林間田園都市からの各駅
急行は上記河内長野までの停車駅と河内長野からの各駅

お帰りは

壇上伽藍に到着した後、「金堂前」から南海りんかんバスを利用し、「高野山駅」へ戻ります。また、壇上伽藍から奥之院方向に約10分程歩き、高野山宿坊協会前にある「千手院橋」バス停にいれば、バスの運行本数も多く便利です。「高野山駅」からは、ケーブルカーを利用して「極楽橋駅」へ。「極楽橋駅」から南海高野線を利用して、大阪方面に戻ります。

■高野山から大阪方面へ
千手院橋 約11分 難波駅
高野山 約5分 難波駅
極楽橋 約1時間20分 難波駅

※快速急行・急行の場合、「極楽橋」から「難波駅」まで約1時間35分

標準の歩行記録(参考行程:見学時間等を含む)

南海上古沢駅	9:30	古峠	10:50	二ツ鳥居	10:55	応其池	11:03	11:40	11:55
(途中の急坂で休憩を挟む)									
二里石	12:05	12:10	12:50	12:55	13:40	13:55	14:05	14:10	
(長めの休憩)									
車道横断箇所	14:40	四里石	14:50	15:00	16:00	16:15	16:25	壇上伽藍	
(最後の登りを前に小休憩)									
(根本大塔に到着後高野山内宿坊で宿泊)									

街道マップ「町石道」上古沢駅～壇上伽藍

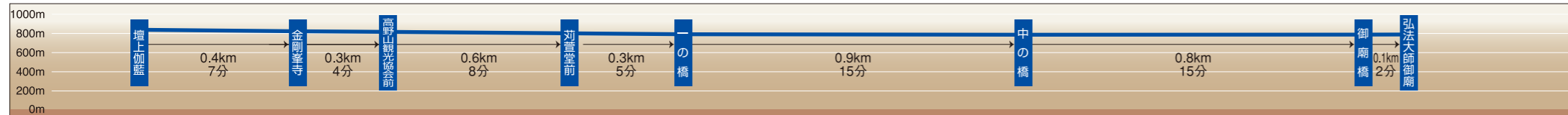
壇上伽藍～大師御廟(P8)

高野参詣道町石道 壇上伽藍 (高野町) ~ 弘法大師御廟 (高野町)

歩行距離 3.4km
標準歩行時間 56分
標準所要時間 2時間02分

高野山の二大聖地、壇上伽藍と奥之院を結ぶ霊場高野参詣のメインルート。
短い距離の中に見どころが満載、時間に余裕を持ってじっくりと歩きたい。

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



- ### 凡例
- 36 町石
 - トイレ
 - 公衆電話
 - 自販機
 - 休憩所
 - 土産販売所
 - バス停
 - コンビニ
 - 墓碑
 - 案内所
 - 情報コーナー
 - スタンプ

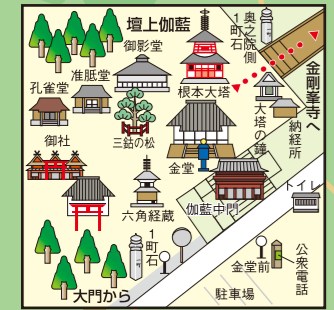


ひとくちメモ

高野山内は、町石道だけでなく、点在する見所を、時間をかけてじっくり歩きたいものです。前日から高野山に入り、宿坊で宿泊のうえ、朝から参拝し歩いた方が、より高野山の奥深さを味わっていただけることでしょう。

山内では、現在51カ寺が宿坊寺院としてご利用いただけます。それぞれに特色があり、美しいお庭の鑑賞、修行僧が配膳してくれる精進料理、本堂での早朝勤行など、日常とは異なった時間をお過ごしいただけることでしょう。

お問い合わせ：(一社)高野山宿坊協会 TEL.0736-56-2616



スタート地点までのアクセス

大阪方面から

難波駅 約1時間20分
極楽橋駅 約5分
高野山駅 約11分
金堂前又は千手院橋は

南海高野線 特急こうや停車駅
難波、新今宮、天下茶屋、堺東、金剛、河内長野、林間田園都市、橋本、極楽橋
南海高野線 快速急行・急行停車駅
難波、新今宮、天下茶屋、堺東、北野田、金剛、河内長野、三田市町、美加の台、林間田園都市からの各駅
急行は上記河内長野までの停車駅と河内長野からの各駅

お帰りの方は

奥の院前から大阪方面へ

奥の院前 約21分
高野山駅 約5分
極楽橋駅 約1時間20分
難波駅

※急行・快速急行の場合、「極楽橋駅」から「難波駅」まで約1時間35分

標準の歩行記録 (参考行程:見学時間等を含む。前日は高野山内宿坊に宿泊しゆっくり歩きました。)

壇上伽藍	金剛峯寺	高野山宿坊協会前	刈萱堂	一の橋	中の橋	御廟橋	弘法大師御廟
8:30	8:37	9:00	9:04	9:12	9:30	9:35	10:05
(高野山真言宗の総本山に参拝)			(堂内参拝)		(諸大名墓石を探しながら歩く)		
		(水向地藏にもお参り)		(納経所に立ち寄り奥の院前バス停へ)			

沿道の花ごよみ

金剛峯寺はじめ山内
金剛峯寺門前
金剛三昧院はじめ山内各所
山内各所
花の見頃は年により異なります。

桜...見頃 4月中旬~下旬
シダレ桜...見頃 5月上旬
シャクナゲ...見頃 5月上旬~中旬
紅葉...見頃 10月下旬~11月中旬

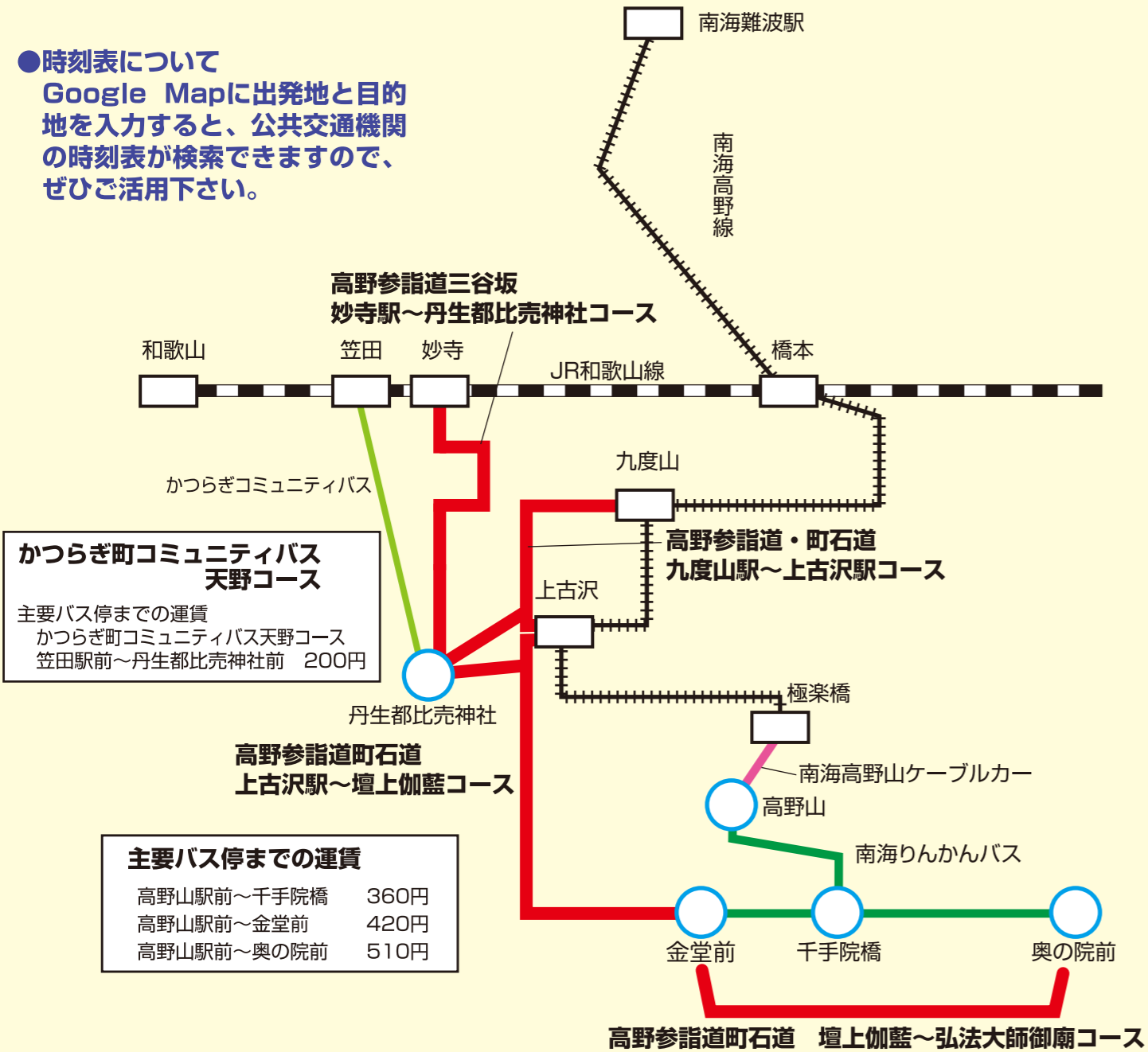
街道マップ「町石道 壇上伽藍〜大師御廟」

女人道巡り・高野三山巡り(P10)

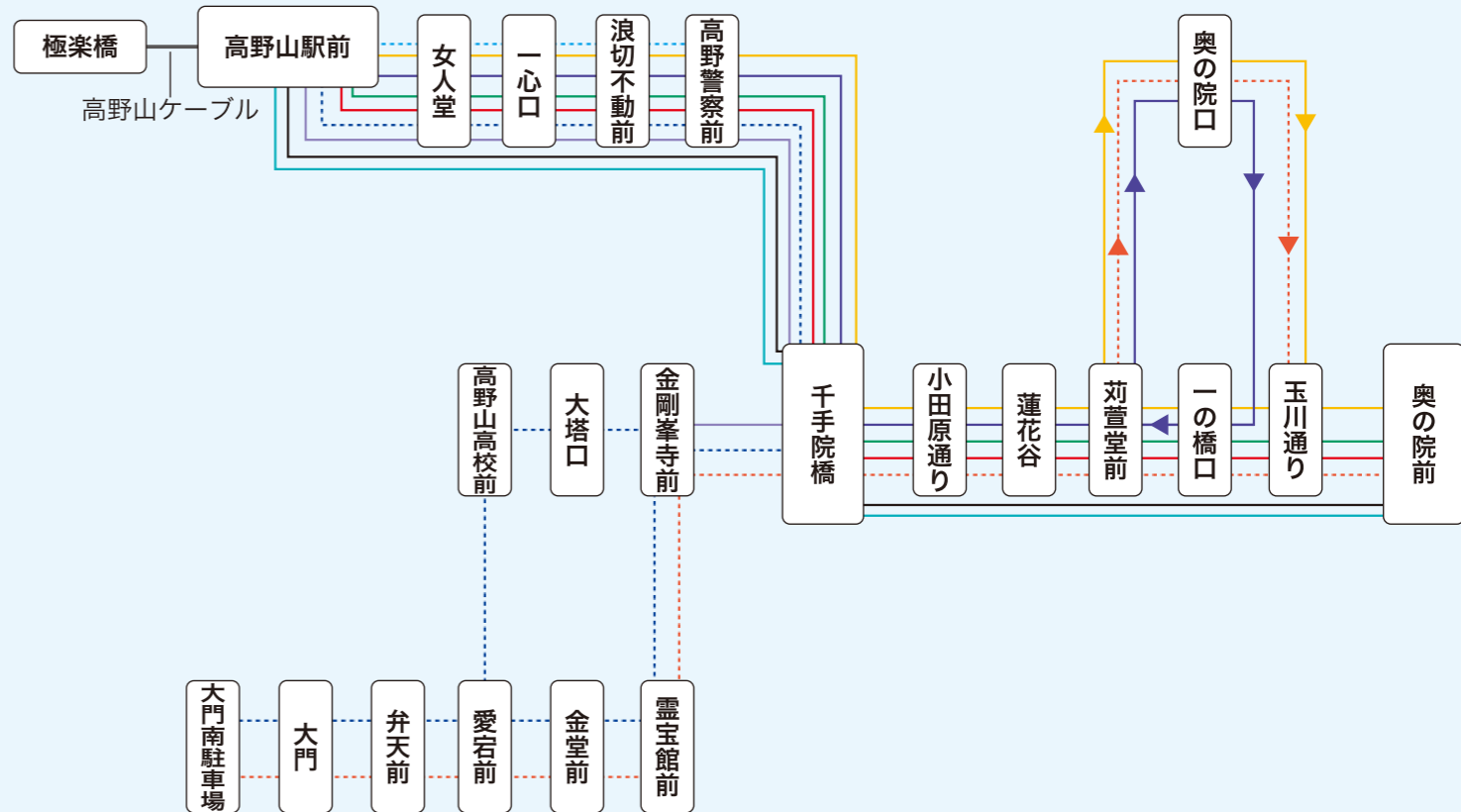
[高野めぐりマップ]

●時刻表について

Google Mapに出発地と目的地を入力すると、公共交通機関の時刻表が検索できますので、ぜひご利用下さい。



[高野山内南海りんかんバス路線図]



高野山内線	高野山駅前—(一の橋口経由)—奥の院前	—
	高野山駅前—(奥の院口経由)—奥の院前	—
	高野山駅前—奥の院口	—
	高野山駅前—金剛峯寺前	—
	高野山駅前—(奥の院前経由)—桜峠下	—
	奥の院前—大門南駐車場	—

千手大門線	高野山駅前—(金堂前経由)—大門南駐車場	—
	高野山駅前—(大塔口経由)—大門南駐車場	—
高野龍神線	高野山駅前—(高野龍神スカイライン)—護摩壇山	—
立里線	高野山駅前—(高野龍神スカイライン)—立里	—
鶯谷線	高野山駅前—中之橋霊園	—